

～ デイサービス活動特集 ～

デイサービスでは、日々様々な活動を行っています。そこで今回は、6月から7月にかけて実施した内容を紹介させていただきます♪活動を通して、沢山の「笑顔」が生まれています！笑顔になることによって「ナチュラルキラー細胞」という、免疫力がアップする細胞が活発になったり「幸福度」がアップするなど、いいこと尽くしです♪コロナウイルス感染症や様々な社会情勢で心配が多い今日この頃ですが「負けずに！元気に！笑顔で！」過ごしていきましょう♪

麦わら帽子づくり



小さい麦わら帽子を作ってストラップにする予定です！夏らしくて良いですね！

父の日プレゼント♪



お父さん！いつもありがとうございます！！
皆さんに手作りのアルバムをプレゼントしました！

かき氷



今年の猛暑にはこれ！
かき氷！美味しくて水分補給に持って来い！

お菓子作り

小豆入りベビーカステラを皆で作りました！！



フォーライフ桃郷便り

発行所
毎日寿心社
世田谷区北鳥山7-8-11
TEL03-3300-1600

7月号

※感染症対策は十分に配慮しております

施設での行事およびイベント紹介

【7月イベント予定】

- かき氷大会（デイサービス）
- 30日（土）花火大会（ショートステイ）
- 30日（土）誕生日会（デイサービス）
- 31日（日）誕生日会（西3条）

【8月イベント予定】

未定

※下記記事等の予定は中止
フラワーアレンジメント倶楽部、売店、日曜喫茶

～ 施設からのお知らせ ～

施設からのお知らせについては、定期的にホームページに掲載しております。現在の面会方法については、以下のとおりです。

【7月10日現在】

- 方法：①パーティション越し面会（面会者は1名のみ） ②ZOOM面会
- 条件：①の場合はワクチンを2回以上接種済み（ご面会者、ご利用者双方）
- 時間：14時～16時（完全予約制）
- 回数：ご利用者1名に対して、ひと月2枠まで
- ※新型コロナウイルス感染状況によっては、面会方法が変更となる可能性があります。



施設ホームページQR

嘘をついてはいけないの？



認知症の方への対応で、話を合わせるために、または落ち着いてもらうために小さな嘘をついてしまう・・・。

そんな経験は認知症介護を経験している方なら誰にでもあるのではないのでしょうか。

一般的に嘘はいけないことであり、認知症の方に対しても例外ではないと思います。ただし、私もこの仕事を20年以上経験していて、認知症の方に対応する中で、嘘をついたことは何度もあります。『嘘』という言葉にしてしまうと、聞こえが悪くなってしまいますが、認知症の方が落ち着いて過ごせるように、認知症の方の不安を少しでも和らげるために、『認知症の方が作っている世界に合わせて演技をする』ことは、認知症介護では必要な対応であると思います。

余談になりますが、先日小学1年生の長女から、『パパ、嘘って駄目だよ。パパは嘘ついたことあるの？翼(※長女の名前)は嘘ついたことあるよ。』と言われました。どんな嘘をついたのか聞くと、『おしぼりを忘れたことを直ぐにママに言えなかった。』とのことでした。『じゃあパパがママについた嘘を教えて!』と言われましたが、予想もしない急な質問に『パパは・・・パパはママに嘘ついたことないよ・・・』と答えるのが精一杯でした。(笑)

居宅サービス部長 水上 健

6.26烏山地区防災訓練に参加しました♪

烏山地域の老人福祉施設4施設が協力し合い、車いす体験コーナーを担当しました！
昨年度は、コロナウィルスの影響で開催できませんでしたが・・・
烏山地区の皆さんの防災意識は高く、コロナ禍で猛暑の中でも、とても多くの人たちの参加がありました🍀
車いす体験コーナーは、例年にも増してお子様たちに大人気でした。
当日は、指導員として鬼島部長と水上部長が大活躍でした！
将来車いすの人にやさしい心遣いができるようになってくれると幸いです。



烏山地区防災訓練

災害は、予期なく・・・忘れたところにやってきます。
日頃からの心の準備や防災用品の準備、シミュレーションが大切です。
施設の防災訓練にも力を入れていきたいと改めて感じた日でした。



施設長 加賀 里実

職員紹介 Vol. 63

- Q1 趣味・特技は？野球 Q2 尊敬する人物は？親
- Q3 一番の自慢は何ですか？ 身長、183cm
- Q3 なぜ今の仕事を選んだのですか？
人助けがしたかったから。
- Q4 フォーライフ桃郷で働いてみての感想は？
職員の方達が優しく働きやすい。
- Q5 この仕事で嬉しかったことは？
ご利用者様にありがたうと言われたこと。
- Q6 最後になにか一言！ これからもよろしくお願いします。



愛 達 さん

部署 中2条

東京出身 B型 20歳

編集後記
権利を放棄しない

7月10日に参議院選挙がありました。皆さんは投票に行かれましたか？今回の選挙は当日仕事でしたので、期日前投票をしました。

私は20歳で選挙権を持つてから全ての選挙で必ず投票をしています。「投票しても何も変わらない。」「投票したい人がいない。」「忙しくて行けない。」「等の意見をよく耳にします。そういった意見も分からはありませんし、同じような感情を抱いたこともあります。ではなぜ私が必ず投票に行くのかというと、中学3年生の時の担任の先生からの話が大きく影響しています。

『選挙権は国民に与えられる権利で、基本的な人権(参政権)の一つ、選挙に行く行かないは自由だけど、投票しないということは自らの権利を放棄するということになる。』

今でも選挙の度に先生の話をお聞きします。「先生、俺は自分の権利を放棄したくないから、必ず投票していますよ。俺の一票でも何かが変わると信じて。」

先生に会う機会があればそう伝えたいと思っています。

編集長 水上 健